

maizuru

狙 い 撃 ち

まいづる細川幽斎田辺城まつり
備州岡山城鉄砲隊演武

広報まいづる

2012年7月1日号

vol. 905



市役所が目指す「組織像」

市職員が目指す「職員像」をまとめる

市民の皆さんの満足度を高める市政をつくり上げていくためには、職員の一人ひとりが市民のため地域のため持てる力を最大限に発揮することが何よりも重要です。市では、市役所とはどのような組織でなければならぬのか、職員に求められていることは何なのかということ、市民アンケート調査の結果などをもとに話し合い、目指す「組織像」と「職員像」としてまとめました。この「組織像」と「職員像」は、職員の人材育成を進めていく上での道標、職員自身が我が身を振り返る指標、さらには市民の皆さんに対する職員のお約束となるものです。新しい時代を迎えた地方自治の担い手として、市民に信頼され、市民の役に立つ市役所づくりに全職員が一丸となって、全力で取り組みんでいきます。

目指す「組織像」

市民に信頼され、市民の役に立つ市役所

市民の中に入って、地域の課題を見つけ、市民とともに考え、解決に向け積極的に行動する職員

地域で何が起きているのか、市民の皆さんは、何を望んでおられるのかを的確に把握し、課題の解決に向けて市民の皆さんとともに知恵を絞り、汗をかくことができる職員を目指します。

目指す「職員像」

職員一人ひとりが、専門性や得意分野を持ち、自らの特性も最大限に発揮し、市民の信頼に応える職員

職員一人ひとりがプロフェッショナル意識を忘れず、豊富な知識に基づいて、市民の皆さんに適切なアドバイスや求められるサービスを提供することができる職員を目指します。

社会情勢の変化に即応した改革意識を持ち、仕事への情熱と柔軟な思考のもと、市役所と仕事を革新できる職員

前例踏襲にとらわれず、舞鶴市全体にとって何が最適かという観点から、より高い成果を目指して、市役所と仕事の変革に挑戦し続ける職員を目指します。

市民アンケート調査から

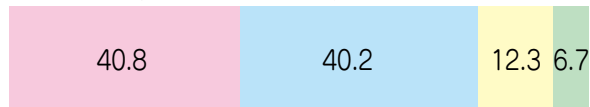
【結果】

■ 良い・まあまあ良い ■ 普通
■ あまり良くない・悪い ■ 分からない・無回答
※数値はパーセント表記

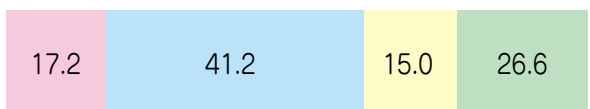
市職員の窓口や電話の対応は良いと思いますか？



対応の早さや親切さはどうですか？



地域活動への参加状況はどうですか？



《記述意見》

◇以前は、もう少し優しい言葉で話されても良いのではと感じる時もありましたが、今は、親切で丁寧な対応で感謝しています。

◇やる気のない人も多いように思います。市民の税で雇われているサービス業であるという自覚をしっかり持ってほしいです。

◇パソコンの前も大切ですが、何より舞鶴のまちをじっくり見てもらいたい、机上の理論より実際にまち中を歩き回ってほしいです。

◇職員自らが舞鶴の未来像を描きつつ行動してもらえたらと希望します。公務員特有の事なかれ主義だけはやめてほしいです。

◇市民への丁寧な対応と豊富な知識による適切なアドバイス、そして、自己と組織を改善しようとする職員を求めています。

【実施時期】平成23年8月

【回答率】34.6% (対象:3,000人、回答 1,038人)

▶詳しくは、職員課 (☎ 66・1043) へ。

市民に信頼され、市民の役に立つ市役所に向かって

市職員のさまざまな取り組みが始まっています



▲子育て交流拠点施設の整備に向け市民と市職員が知恵を絞る



飯田美和（子ども支援課）

市民と市職員が
一緒に考える

総合文化会館北側に整備する「子育て交流拠点施設」について、公募の市民や子育て支援団体の皆さん

と市職員が一緒になってワークショップを開催しています。舞鶴ではどのような子育て支援施設が望まれているのか、その施設の運営はどうあればいいのかなど、天候に左右されず子どもがのびのびと遊び、子どもから高齢者までの多世代が気軽に集まり広く子育てに参加することができるようになるよう、市民の皆さんとともに知恵を絞っています。きっと、素晴らしい施設になると思います。元気に走り回る子どもたちの歓声を一日も早く聞きたいです。



児玉亘（下水道建設課）

地域の生の声を
聞くことが大切

地域づくりサポート制度に応募のあった布敷地区の地域ビジョンづくりに参加しました。同制度とは、地域の人たちと市職員が一緒に地域づ

▲布敷地区の将来について住民と一緒に考える



くりを考えるものです。当初は、農業の担い手不足などの課題に「市職員としてできることはあるだろうか」と自問自答しましたが、「自分たちで自分たちの地域を守りたい」「子どもたちに残しておきたい布敷がある」という地元の思いが伝わる中で、地域と市役所が同じ目標に向かって進んでいるという実感を得ることができました。地域づくりをしたくても人手不足のところもあります。専門的な知識を必要としているところもあります。そういった地域に入り、何が起きているのか、生の声を聞くことが市職員として大事なことだとあらためて感じました。

豊富な知識で市民サービスを向上

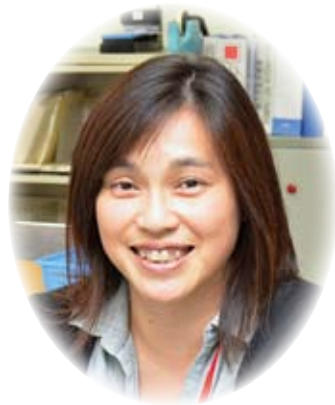
指導検査課では、土木や建築、設備など公共事業に関わる技術職員を対象に「公共事業報告会」を開催しています。施工した工事の内容や手法について職員が順番に発表します。技術職員は公共事業を行う際、市民の皆さんに事業の必要性や工事の工程などを説明し理解を得る必要があります。この報告会は、その際の説明能力の向上にも一役かかっています。最近では、「技術力の伝承」や「最新の知識や技術の習得」が喫緊の課題となっています。技術職員一人ひとりが公共事業のプロフェッショナルであるという意識を持ち、豊富な知識に基づいて市民サービスのさらなる向上に努めていきたいと考えています。



岡克明（指導検査課）

**専門性の向上と
組織力アップを目指す**

子 育て支援や高齢者対策、健康づくりなど保健師の仕事が多様化



霜山美穂（子ども支援課）

▶保健センターの3歳児健診で保健師が子どもの発育状況を確認



し、現在、26人の保健師が6つの職場に配置されています。それぞれの分野で仕事を進めると、自分の仕事以外のことがどうしても見えにくくなることから、保健師全員が集まり交流や学習など切磋琢磨する「保健師連絡会」を始めました。定期的に集まり、互いの業務を理解し合うことで個々のスキルアップはもちろんのこと、保健師の横のつながりも強くなり、同じ視点で仕事を進めていくことで組織力アップにもつながるのではないかと期待しています。



中山隆司（外務省派遣）

中国・大連市での経験を生かして

外 務省に派遣され、大連市の日本領事館に勤務しています。業務内容は主に中国人の査証（ビザ）審査ですが、中国在住の日本人をさまざまなトラブルから守る仕事もしています。海外から日本や舞鶴を見ることができるとても貴重な機会を得ています。長年培われてきた友好都市・大連市との信頼関係は、これからの舞鶴の発展に大きな役割を果たすことは間違いありません。帰国後は、大連市での経験とここで得た人的ネットワークを最大限に活用し、舞鶴の発展に全力で貢献したいです。

若 未来の舞鶴を支えるために幅広い視野を養いたい
手職員の有志で「まちづくり研究会グループ」を立ち上げました。



森下直哉（管財契約課）

市の財政状況やこれからの自治のあり方など、毎年テーマを決めて活動しています。地域で何が起きているのか、まち中に出かけて行うフィールドワーク、青年会議所や海上自衛隊舞鶴地方総監部、他の自治体職員などとの交流学習会も行っています。「10〜20年後の舞鶴は私たち若手職員の行動によって左右される」との危機感から立ち上がった自主研究グループです。課題を見つけ議論を絶やさず幅広い視野を持ち、舞鶴の未来像を市民と共有できる職員でありたいです。これからも舞鶴を良くしたいという志を忘れず活動を続けていきます。

▶外部講師を招いてワークショップの進め方を学ぶ



平成 25 年 4 月採用 市職員を募集

市民に信頼され、市民の役に立つ市役所づくりに
あなたの若い力を

職種		採用予定人数	受験資格	第 1 次試験
一般事務職	上級	若干名	昭和 59 年 4 月 2 日～平成 3 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が大学（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの人	【教養試験】公務員として必要な一般知識および教養について択一式で行います。 【適性検査】事務能力について検査を行います。
	中級		昭和 62 年 4 月 2 日～平成 5 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が短期大学（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの人	
	初級		平成元年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が高等学校（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの人	
土木技術職	上級	若干名	昭和 57 年 4 月 2 日～平成 3 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が大学（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの土木技術を有する人	【教養試験】公務員として必要な一般知識および教養について択一式で行います。 【専門試験】専門的知識について択一式で行います。
	中級		昭和 60 年 4 月 2 日～平成 5 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が短期大学（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの土木技術を有する人	
建築技術職	上級	若干名	昭和 57 年 4 月 2 日～平成 3 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が大学（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの建築技術を有する人	
	中級		昭和 60 年 4 月 2 日～平成 5 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が短期大学（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの建築技術を有する人	
設備技術職	上級	若干名	昭和 57 年 4 月 2 日～平成 3 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が大学（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの電気技術または機械技術を有する人	
	中級		昭和 60 年 4 月 2 日～平成 5 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が短期大学（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの電気技術または機械技術を有する人	
保育士		若干名	昭和 62 年 4 月 2 日～平成 5 年 4 月 1 日生まれで、保育士資格を有する人または平成 24 年度中に資格取得見込みの人	【教養試験】公務員として必要な一般知識および教養について択一式で行います。 【適性検査】事務能力について検査を行います。
歯科衛生士		若干名	昭和 61 年 4 月 2 日～平成 4 年 4 月 1 日生まれで、歯科衛生士資格を有する人または平成 24 年度中に資格取得見込みの人	【教養試験】公務員として必要な一般知識および教養について択一式で行います。 【適性検査】事務能力について検査を行います。
消防職	上級	若干名	昭和 59 年 4 月 2 日～平成 3 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が大学（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの人	【教養試験】公務員として必要な一般知識および教養について択一式で行います。 【適性検査】消防適性検査を行います。
	中級		昭和 62 年 4 月 2 日～平成 5 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が短期大学（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの人	
	初級		平成元年 4 月 2 日～平成 7 年 4 月 1 日生まれで、最終学歴が高等学校（同程度のものを含む）を卒業か卒業見込みの人	

第一次試験

【日時】 9月16日（日）9時10分から

【場所】 舞鶴西総合会館

受験申込方法

申込書（市役所受付、職員課、西支所、加佐分室、消防本部、東・西消防署で配付）に必要事項を記入し、7月20日（金）～8月10日（金）（土・日曜日を除く）に「一般事務職、土木・建築、設備技術職、保育士、歯科衛生士」は職員課へ、「消防職」は消防本部総務課へ持参（郵送の場合は、8月10日（金）17時までに到着したものに限り）。

▶一般事務職・各技術職に関するお問い合わせは、職員課（☎66・1043）へ。

▶消防職に関するお問い合わせは、消防本部総務課（☎66・0119）へ。

市ホームページでは、募集要綱など採用試験に関する情報のほか、市職員が目指す「職員像」や先輩職員からのメッセージなども掲載していますので、ぜひご覧ください。

舞鶴赤れんがパークに

ワイファイ

フリースポット

Wi-Fi FREESPOT を設置



▲ FREESPOT ロゴ

舞鶴赤れんがパーク（市政記念館、まいづる智恵蔵、赤れんが工房、赤れんがイベントホール）と市役所市民ホールで、無線インターネット接続が利用できるようになりました。

スマートフォンやタブレット型パソコンなどの携帯端末から、誰でも自由に無料でインターネットで情報収集ができます。高速通信が可能になるため、動画の再生やビデオ通信、ホームページの閲覧もスムーズです。

舞鶴赤れんがパークのイベント情報や付近の飲食店情報、観光スポットなどの検索にも使えて、とても便利です。

【FREESPOT とは】

無線 LAN でインターネットにアクセスできる環境を提供するサービスです。これからのネットワーク社会の新たなインフラとして、飛躍的な拡大が見込まれています。

【利用するには】

メールによる認証が必要です。携帯メールまたはプロバイダーメールが必要になります。また、事前にメールアドレスと利用する機器のアドレスを登録しておくことで、スムーズに利用を開始することが可能になります。フリーメール（Windows Live Hotmail、Yahoo! メール、Gmail など）は利用できません。

使用できる機器や使い方などは FREESPOT 協議会ホームページ（<http://www.freepot.com/>）をご覧ください。



▲舞鶴赤れんがパーク



▲市役所市民ホール



▲マンガざらりい（まいづる智恵蔵内）でも利用可能



事前にメールによる認証をしておくことで、すぐに利用が開始できます。



◀メール認証と事前登録フォーム（スマートフォン、タブレット用）



事前登録フォーム（携帯電話用）▶

【注意事項】

- ◇接続使用料は無料ですが、インターネット上の有料サービスなどは利用者負担です。
- ◇無線接続したパソコン同士での通信を禁止することにより、利用者間でのセキュリティを確保しています。

▶詳しくは、情報システム課（☎66・1092）へ。

国民健康保険高齢受給者証

国民健康保険に加入している人のうち、70～74歳の人に交付している「国民健康保険高齢受給者証」は、7月末が有効期限です。

現在お持ちの人か、新しく8月1日（水）から該当する人には、7月中旬に受給者証を送付します。

また、75歳になった人は誕生日から、後期高齢者医療制度で受診を。

▶詳しくは、保険医療課（☎66・1003）へ。

国民健康保険加入者の特定健診

国民健康保険に加入している40～74歳の人を対象に特定健診を実施しており、年齢により集団・個別健診に分けて健診の案内書を送付しています。

個別健診（65～74歳の人）は、受診期間が7月31日（火）までとなっておりますので、7月中旬に医療機関での受診をお願いします。

集団健診（40～64歳の人）は、8月中旬から実施しますので、まだ申し込みをしていない人は、5月下旬に送付した専用はがきで、至急申し込みを。

なお、後期高齢者医療制度に該当する人には、8月末までに案内書を送付します。

▶詳しくは、保険医療課（☎66・1003）へ。

就業支援センター

ハローワーク舞鶴の出張職業相談・紹介窓口の開設日を変更

就業支援センターで平日に実施している「ハローワーク舞鶴の出張職業相談・紹介窓口」の開設日が7月から月・水・金曜日の週3日（9時30分～15時30分）に変更。

ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。

▶詳しくは、ハローワーク舞鶴（☎75・8609）へ。

社会を明るくする運動

～ 犯罪や非行のない社会へ ～

7月は「社会を明るくする運動」の強化月間。「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」を合言葉に、地域の皆さんのご理解と温かい見守りにより、犯罪や非行を防止し、罪を犯した人が孤立しないまちづくりに努めましょう。

▶詳しくは、保健福祉企画課（☎66・1011）へ。

後期高齢者医療制度のお知らせ

《被保険者証を送付します》

現在お持ちの「後期高齢者医療被保険者証（保険証）」は7月末が有効期限です。新しい保険証を7月中旬～下旬に郵便書留で送付します。

※新しい保険証（ピンク色）は届いた日から使用できます。旧保険証（茶色）は8月1日（水）から使用できませんのでご注意ください。

《保険料納入通知書および保険料額決定通知書を送付します》

平成23年中の所得に基づき算定した平成24年度の後期高齢者医療保険料が決定しましたので、納入通知書および保険料額決定通知書を7月中旬に送付します。

▶詳しくは、保険医療課（☎66・1075）へ。

国民健康保険・後期高齢者医療制度 限度額適用・標準負担額減額認定証

国民健康保険か後期高齢者医療制度の加入者で、病院窓口での支払いが限度額までとなる「限度額適用認定証」と、市民税非課税世帯で入院中の食事代も減額される「限度額適用・標準負担額減額認定証」は、7月末が有効期限です。切り替えの手続きは保険証と印鑑を持って保険医療課か西支所保健福祉係で。

▶詳しくは、保険医療課（☎66・1003）か西支所保健福祉係（☎77・2253）へ。

不適切な事務処理に係るお詫び

このたび、公的年金データの取り込みの一部に漏れがあり、15人の市府民税に誤りがあることが判明いたしました。このため、介護保険料と国民健康保険料を合わせて202件を計算し直し発送させていただくことになりました。

先月の個人情報の漏えいに続き、該当する皆様に、多大なご迷惑をおかけしましたことにつきまして、衷心よりお詫び申し上げます。

今後、このような誤りを繰り返すことがないように、複数職員によるチェックや作業マニュアルの再整備など、事務管理体制の強化を図ってまいります。

身体・知的障害者相談員 ～ 気軽にご相談ください ～

障害のある人やご家族の相談に対して、同じ当事者の立場から情報や知識の提供を行うのが、身体・知的障害者相談員です。

身体・知的障害者相談員は、障害のある人の相談に応じ、必要な助言や支援を行います。

障害のある人やご家族が、日々の生活で困ったことがあれば、それぞれの相談員へ気軽にご相談ください。相談員の皆さんは下表のとおりです（敬称略）。

身体障害者相談員

種別	氏名	住所	電話・ファクス
肢体不自由	梅原 小夜子	平	☎ 68・0245
	河野 佐知子	浜	☎ 63・8634
	佐藤 喜吉	西方寺	☎ 83・0088
	田中 稔	引土	☎ 75・3019
	宮越 一仁	溝尻中町	☎ 090・5243・0422
	森下 富子	七日市	☎ 75・1705
聴覚障害	瀬野 美恵子	倉谷	FAX 75・3760
	富永 安雄	伊佐津	FAX 75・5812
視覚障害	清本 隆行	天台	☎ 76・5653
	小松 広和	行永東町	☎ 62・2200
内部障害	横山 昌子	浜	☎ 62・8172

※いずれも任期は平成 24 年 4 月から 2 年間。

▶詳しくは、障害福祉課（☎ 66・1033、FAX 62・7957）へ。

知的障害者相談員

氏名	住所	電話
中島 知之	西	☎ 75・0184
西村 紀子	浜	☎ 64・3913
村尾 幸恵	公文名	☎ 76・7754
森井 登起代	白浜台	☎ 64・2077



住民基本台帳カード 転出先でも利用可能

住民基本台帳法の一部改正により、7月9日（月）から転出先の市町村でも現在お持ちの住民基本台帳カードが継続して利用できるようになります。

▶詳しくは、市民課（☎ 66・1001）か西支所市民・年金係（☎ 77・2252）へ。

「赤水」にご注意を

夏場になると、古い水道管の内側に付着しているさびが原因で、水道水が赤茶色に濁ったり、風呂などに水を入れた時、底に泥状・砂状の鉄さびが溜まったりする「赤水」が発生しやすくなります。

古い鉄管の入れ替えや、夜間の管内清掃を計画的に実施し、赤水が発生しないように取り組んでいますので、ご理解とご協力をお願いします。

▶詳しくは、水道建設課（☎ 66・2545）へ。

重複地番を解消

池ノ内下・今田・上根・大川・岸谷・久田美・白滝・志高・寺田・布敷・別所・堀地区内における土地の重複地番解消のため、山地（山林・原野などの山間地）の地番を8月中に変更。作業完了後、土地所有者に通知書を送付します（地番の変更後の手続きは不要）。

▶詳しくは、法務局舞鶴支局（☎ 76・0858）へ。

国勢調査報告書 「舞鶴市の人口」を編集

平成 22 年に実施された国勢調査の結果のうち、舞鶴市関係分を取りまとめた「舞鶴市の人口」（A4判、30頁）を編集しました。情報公開コーナー、西支所、加佐分室、東・西図書館などで閲覧できます。情報公開コーナーなどでコピーも可（有料）。市ホームページにも掲載。

▶詳しくは、総務課（☎ 66・1044）へ。



緑化に関する活動に助成 ～ 緑の募金による地域緑化事業 ～

市緑化推進委員会では、市民の皆さんや企業・団体からいただいた緑の募金を還元するため、市内において植樹活動や森林整備、緑化に関する研究や啓発などのさまざまな活動を行う団体を対象に活動経費の一部を助成します。

【助成対象団体の要件】

- ◇市内に住所を有する
- ◇複数の構成員からなり、自主的・組織的な活動ができる
(自治会・老人会・子ども会・公共施設や共用スペースで活動するグループ、労働組合など)

【助成対象事業に関する留意事項】

- ◇植樹活動や森林整備については継続して適切な維持管理ができること
- ◇土地の所有者または管理者の承諾を得た場所で活動を実施すること

【助成金額】 1団体につき上限 15 万円/年

【申請期間】 7月2日(月)～8月31日(金)

【助成の可否・助成額】 市緑化推進委員会の審査で決定し、申請者に通知

【交付時期】 9月頃

【申し込み方法】 所定の用紙(農林課に備え付け。市ホームページからダウンロード可)で。



▲助成を受けた団体の活動(桜の植樹)の様子

▶詳しくは、農林課(☎66・1023)へ。

国際交流事業に補助金を交付

姉妹都市・ナホトカ市(ロシア)やポーツマス市(英国)、友好都市・大連市(中国)との市民交流など、市民団体が取り組む国際交流事業に補助金を交付します。

【対象事業】 姉妹・友好都市の市民を招いて行う事業か団体の構成員 10 人以上が姉妹・友好都市を訪問する事業、または、構成員 10 人以上が在住外国籍市民と交流する事業

【対象経費】 印刷製本費、会議費、旅費、通信運搬費などの経費(飲食経費を除く)

【対象団体】 ◇主に市内で活動する◇10人以上の団体◇1年以上の国際交流活動の実績があるなど

【補助額】 ◇姉妹・友好都市関連事業…事業費の3分の1以内◇在住外国籍市民関連事業…2分の1以内(限度額 30 万円)

【交付の可否】 提出書類に基づき審査を行い事業採択の可否を決定

【申し込み方法】 所定の用紙(みなと振興・国際交流課に備え付け。市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、7月31日(火)までにみなと振興・国際交流課へ。

▶詳しくは、みなと振興・国際交流課(☎66・1037)へ。

赤れんがのまちづくり活動を支援します

赤れんがを生かしたまちづくりを推進するための事業に補助金を交付します。

【対象事業】 来年3月25日(月)までに北吸地区の赤れんが倉庫およびその周辺敷地で実施する文化・芸術活動に関するワークショップや講演会、展示会など

【対象団体】 市内在住か在勤の人で構成する営利を目的としない団体

【補助額】 対象事業費の合計額の3分の2(限度額 30 万円)

【交付の可否】 提出書類に基づき書類審査を行い事業採択の可否を決定

【申し込み方法】 7月20日(金)までに事業計画書などを文化振興課へ郵送か持参。

▶詳しくは、文化振興課(☎66・1019)へ。

「農」始めませんか？

「農」に就職しよう。「農」を始めませんか？

舞鶴ふるさと地域づくり協議会では、厚生労働省の委託事業として農林水産業や観光業で新たな雇用の場を作る取り組みをしています。今回、新規就農者を育成するため、次の講座の参加者を募集します。

農業実践講座

【日程】 7月～来年3月の月曜日（月2回程度）※次回の開催日は7月9日

【場所】 大川地区の圃場

【内容】 実践形式で農業の技術を身につける

【対象】 初めて農業に触れる人や将来就農を希望する人

【定員】 先着10人（定員になるまで随時受け付けます）



ワーキングホリデー in 舞鶴

【日程】 7月28日（土）～来年1月27日（日）の第4土・日曜日に計4回

【場所】 雲の上のゲストハウス（西方寺）

【内容】 1泊2日で農林水産業の就業現場の体験や先輩就農者との交流、就業相談会など（詳細は下表のとおり）

【対象】 計4回の講座を全て受講することができ、新規就農を希望する人や舞鶴へのIターンを希望する人

【定員】 先着8人 【申し込み方法】 7月20日（金）までに電話で

開催日	内容
7月28・29日	◆夏の田舎の楽しみ方…赤岩山自然散策、収穫体験（夏野菜など）
9月22・23日	◆秋の収穫祭り…稲刈り体験、収穫体験（芋ほりなど）
11月24・25日	◆農業の課題と対策…獣害対策体験、獣肉加工体験
1月26・27日	◆冬の農村の生活…へしこ漬け体験、わら細工体験

▶詳しくは、舞鶴ふるさと地域づくり協議会（産業振興・雇用対策課内、☎66・1021）へ。

新産業創出に係る経費を助成

意欲ある事業者の新たな取り組みを支援する「リーディング産業チャレンジファンド」の第2次募集を次のとおり実施します。

【対象団体】 ◆市内に事業所を持つ法人または個人（①）

◆主に①で組織される団体◆①と高等教育機関などとの連携体

【対象事業】 ◆新たなビジネスモデルの構築◆新商品の研究開発

◆ブランド事業における販路開拓などに関する事業

【事業の採択】 9月6日（木）に商工観光センターで公開プレゼンテーションを開催。

その後、専門家で構成する「ファンド委員会」が内容を審査し、採択事業を決定。

【交付金額】 事業実施に必要な額（限度額1,000万円。概算払いが可能）

【申し込み方法】 8月1日（水）～20日（月）に所定の用紙（産業振興・雇用対策課に備え付け。市ホームページからダウンロード可）で。

《説明会を開催》 7月18日（水）13時30分～15時、市役所別館。事業の概要や申請書の記載方法など。

申し込みは、前日までに所定の用紙（同課に備え付け。市ホームページからダウンロード可）で。

▶詳しくは、産業振興・雇用対策課（☎66・1021）へ。

四季写真展の作品募集

11月に自然文化園で開催する四季写真展の作品を募集します。同園で撮影した未発表のもの。カラーか白黒の四つ切（ワイド可）か半切で額装かプリント。合成など加工をしたものは不可。1人3点以内。出展無料。申し込みは、申込書（自然文化園、都市計画課などに備え付け）を作品に添付し、10月1日（月）～5日（金）に郵送（〒625-0152 市内字多祢寺24-12）か持参で花と緑の公社へ。

▶詳しくは、花と緑の公社（☎68・1187）へ。

まいづる夏旅 ～ SHIFUKU の夏空間 ～



「赤れんが」や「海」など、舞鶴ならではの魅力を生かした着地型ツアーを実施します。市民や観光客の皆さんに、舞鶴の良さを知ってもらおうと合同会社まいづる広域観光公社が企画する着地型ツアーの第1弾。観光ガイドボランティアが案内する「海軍ゆかりの『赤れんが』めぐり」など。

各コースの日程などは下表のとおり。申し込みは、各催行日の1週間前までに電話で合同会社まいづる広域観光公社（☎76・0101）へ。

▶詳しくは、合同会社まいづる広域観光公社が観光商業課（☎66・1024）へ。

コース	日程	内容	定員 (催行人員)	参加費 (子ども料金)
「名水の里・杉山」 満喫自然体験	7月26日(木) 8月5日(日)	名水の里・杉山地区で、地元の人とふれあいながら石窯ピザづくりやスイーツづくり。大杉の水車や大杉神社の散策も。	16人(10人)	3,600円 (3,100円)
「かまぼこのまち・まいづる」体験グルメ	8月1日(水) 8日(水) 22日(水) 29日(水)	府漁連での漁業の話や、かまぼこ博士によるかまぼこ話、舞鶴かまぼこの切り方教室、焼きちくわの実演や試食など。	10人(2人)	2,000円 (1,860円)
海軍ゆかりの 「赤れんが」めぐり	8月4日(土) 11日(土) 18日(土) 25日(土)	【午前】旧海軍の施設であった舞鶴赤れんがパークや赤れんが博物館、海軍記念館をめぐる。	10人(2人)	【午前】 2,000円 (1,500円)
		【午後】当ツアー限定、国重要文化財の北吸浄水場配水池の見学や海軍ゆかりの港めぐり遊覧船など。	10人(2人)	【午後】 2,500円 (1,750円)
まいづる秘境自然観察	8月26日(日)	普段は見ることのできない日本最大級のスタジイを見る特別コース。野草の揚げたててんぷらのサービス付き。	25人(15人)	8,600円

海水浴リーフレットを作製

夏の海水浴シーズンに合わせ、民宿やイベントなどの情報を掲載したリーフレットを作製しました。観光商業課、JR東・西舞鶴駅観光案内所などで無料配布します。希望者には無料で送付。

▶詳しくは、観光商業課（☎66・1024）へ。

海開き行事が開催されます

【7月1日(日)】神崎海水浴場 10時30分から
竜宮浜海水浴場 11時から

【7月2日(月)】野原海水浴場 11時から

▶詳しくは、観光商業課（☎66・1024）へ。

文化公園プールを開設します

7月21日(土)～8月29日(水) 10時～18時(8月1日(水)は休み)。悪天候、低温の場合休み。幼児100円、小・中学生300円、高校生以上500円。コインロッカー代50円。

▶詳しくは、コミュニティ振興公社（☎66・1061）か文化公園プール（☎75・8960）へ。

クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」 市民見学会 参加者募集



【日時】8月1日(水) 16時30分～18時

【場所】京都舞鶴港西港第2ふ頭

【内容】客船スタッフによる案内や船旅の魅力紹介

【対象】市内在住の人。高校生以下は保護者同伴

【定員】80名(多数の場合抽選)

【参加費】無料

【申し込み方法】往復はがきに参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、みなと振興・国際交流課「ぱしふいっくびいなす船内見学会係」へ。はがき1枚につき4人まで。7月20日(金)必着。

▶詳しくは、みなと振興・国際交流課（☎66・1037）へ。

くらしの豆知識 (No. 1 消費生活センター)



- ◇ 訪問販売で、高額な布団の契約をさせられた。
- ◇ インターネットを見ていたら、急に高額な料金の請求画面が現れた。
- ◇ 無料でプレゼントをあげると言われ行った会場で、高額な健康器具を購入させられた。



皆さんはこんな経験をしたことはありませんか？もし、自分で解決できそうにない場合、だれに相談しますか？

商品の購入やサービスの提供といった契約トラブルなどについて、助言や情報提供を行い、市民の皆さんの不安を解消する消費生活センターが市民相談課にあります。困ったことや知りたいことがあれば、まずご相談ください。

悪質商法や振り込め詐欺など消費生活に関する啓発を目的に無料で出前講座も実施しています。自治会や老人会などで希望があれば、ご連絡ください。

▶詳しくは、市民相談課 (☎ 66・1006) へ。

舞鶴市消費生活センターの概要

- 【場所】 市役所本館 (市民相談課内)
- 【開設日】 平日の8時30分～17時
(祝日、12月29日～1月3日を除く)
- 【相談方法】 来所、電話、ファクス、文書、電子メール
※来所の際には関係書類をお持ちください。

電話 66・1006(市民相談課)
電話 0570・064・370(消費者ホットライン)
ファクス 62・2050
電子メール sodan@post.city.maizuru.kyoto.jp



ごみブクロウの『エコな生活ホーホー』教えます！

「ごみ減量」啓発の取り組みの一つとして、小学校を訪問して出前授業をやっているよ。毎日の生活で必ず出たごみも、工夫すれば減らせることに気づいた子どもたちからは「食べ残しはしない」「紙はリサイクルに出す」という発言のほか「ポイ捨てを見つけたら持って帰ってきちんと捨てる」という頼もしい意見も飛び出したんだ！大人も負けていられないなあ。出前授業の申し込みは生活環境課で随時受付中。学校以外の団体も大歓迎だよ。みんなも出前授業を受けて、「ごみのスリム化」を考えてみようよ。



▲子ども向けごみ分別チラシ (生活環境課、西支所、加佐分室で配布中)



▲出前授業の様子 (中舞鶴小学校)

▶詳しくは、生活環境課 (☎ 66・1005) へ。

★簡単ごみ減らし術★ 「もえるごみ」から「紙ごみ」へ

可燃ごみの約4割は紙類。いらなくなった紙袋をごみ箱の横に置いて「紙類入れ」として利用しましょう。

お菓子の箱や小さな紙片もポイ！と入れるだけで再生資源となり、指定ごみ袋もスッキリ軽くなりますよ！



ごみブクロウ (ごみ袋) から kamiブクロウへ！ (紙袋)

【クイズ】 数字で分かるごみのこと。これってなあに？ → 868^㉞ (答えは20^㉞)

図書館だより



今月のおすすめの1冊！！「たまし絵の不思議な世界」(杉原厚吉著／誠文堂新光社)
 たまし絵とは、例えば見る方向を変えると違うものが見えてきたり、一つの絵の中に異なる別の絵が隠れていたり、ありえない立体が描かれているような不思議な絵です。この本では、たまし絵がどのように描かれているか描き方のコツを紹介するとともに、実際にはありえない変な立体を作るための展開図も掲載されています。児童書ですが、大人も楽しめます。親子で一緒に、夏休みの自由研究や工作のヒントにいかがですか？

東図書館新着図書

- 【一般書】 ◆起終点駅（ターミナル）／桜木紫乃
 ◆実験的経験／森博嗣 ◆なぜ、あの人の周りに人が集まるのか？／志賀内泰弘 ◆日本銀行を創った男／渡辺房男 ◆美女の七光り／林真理子 ◆人間の基本／曾根綾子 ◆記憶する技術／伊藤真
- 【児童書】 ◆よろしくともだち／降矢なな ◆くらくてあかるいよる／ジョン・ロッコ ◆ペンギンがっしょうだん／斉藤洋

▶詳しくは、東図書館（☎ 62・0190）へ。

西図書館新着図書

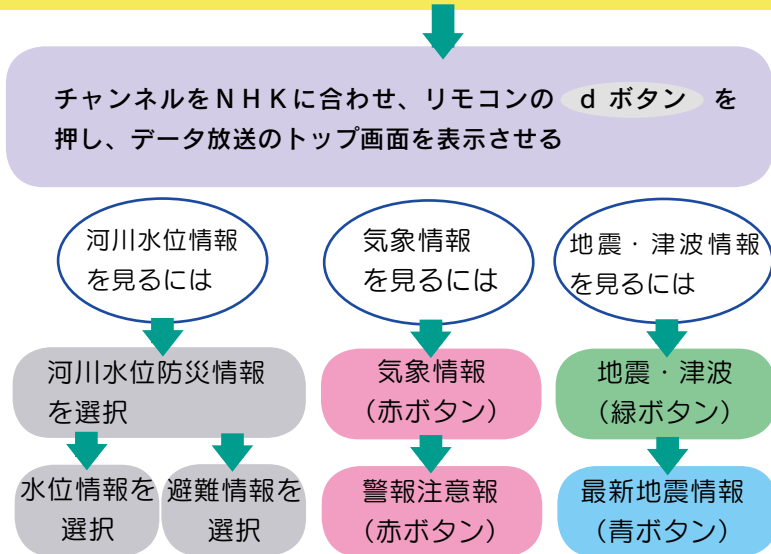
- 【一般書】 ◆尋ね人／谷村志穂 ◆漏洩（素行調査官3）／笹本稜平 ◆七夜物語（上・下）／川上弘美 ◆愛を知らなかった子／ダイアン・リーロウ ◆津波のまちに生きて／川島秀一 ◆東京スカイツリー - 世界一を創ったプロフェッショナル ◆いのちに寄り添って／朝居朋子
- 【児童書】 ◆妖怪一家九十九さん／富安陽子 ◆きみに出会うとき／レベッカ・ステッド ◆がっこういこうぜ！／もとしたいずみ、山本孝

▶詳しくは、西図書館（☎ 75・5406）へ。

防災ひとくちメモ

～ 最新で正確な情報の収集を（NHKテレビのデータ放送での入手方法） ～

台風や大雨などのときは、最新で正確な情報の収集に注意し、自分の命や家族の安全を守りましょう。河川水位情報、避難情報、気象情報、地震・津波情報などは、テレビやラジオのニュースのほか、インターネットや携帯電話などでも簡単に入手できます。ここではNHKテレビのデータ放送の操作方法を紹介します。



▶詳しくは、危機管理・防災課（☎ 66・1089）へ。



▲河川水位・防災画面（河川の水位雨量画面や避難情報画面が選択できます）



▲河川水位雨量画面

広げよう人権の輪 ～ 性別だけで決めつけていませんか ～



「大事な相談がある」と窓口に来られた年配の男性客にA子さんが対応すると、「女では話にならない」と男性社員の対応を求められました。A子さんは仕事をする上で男性も女性も同じだと思っていただけに大変ショックを受けました。

男女雇用機会均等法が昭和61年に施行される以前は、女性は補助的な仕事や役割しか任されないことが多かったようです。そういうことが当たり前と思っている男性客には、A子さんでは頼りなく感じられたのでしょう。社会には「男は仕事、女は家庭」といった男女の役割を固定的にとらえる意識が、いまだに根強く残っており、このことが家庭や職場において、さまざまな男女差別を生む原因となっています。

近年では、責任ある仕事を任される女性が増え、経営者や管理職の女性も珍しくありません。女性の力が認められ、性別にかかわらず能力によって評価するという考え方が浸透してきているのでしょう。

昨年、市が実施した男女共同参画に関する市民アンケート調査の結果では、「女のくせに」「男のくせに」といった言い方に抵抗を感じる人が増えてきていますが、社会通念や習慣、しきたりのほか、雇用の機会、働く分野などで、約7割の人が「女性に比べ男性の方が優遇されている」と感じており、その改善のためには男女とも約半数の人が男性の意識改革が必要だと考えています。

男性だから仕事ができるとか、女性だから家事に優れているということはありません。家事が得意な男性もいれば、仕事に秀でた女性もいます。

冒頭の男性客のように先入観で決めつけるのではなく、一人ひとりの個性や能力を認め、尊重することが何よりも大切です。女性というだけで家庭や職場で差別されることがあってはなりません。女性だからという偏見をなくし、あらためて男女平等について考えてみませんか。

▶詳しくは、人権啓発推進室（☎66・1022）へ。



ドクターTのひとりごと その① 私の趣味

私は体を動かすことが好きで、少年時代から草野球、テニス、卓球、空手道、ゴルフとさまざまなスポーツに取り組んできました。仲間と一緒に汗を流す爽快感は格別なものがあります。他には車ですね。特にスポーツタイプの車が好きで、晴れた日のドライブは気分爽快です。また、カラオケも大好きで、ストレスが溜まった時の最高の発散法です。EXILEも得意ですよ（笑）。

最近は忙しくてなかなか時間がとれないので、家族からは「お父さんの趣味は仕事」といつも言われています。確かに自称「マグロ」で、家で「じーっと」していると息苦しくなる性格です。最近は土・日、祝日、ゴールデンウィーク、年末年始もあまり意識せずに働いてきました。

しかし、趣味は明日の仕事への活力になりますので、たまにはゆっくりとした趣味の時間を持つことが必要ではないかと思っています。

ドクターTこと 多々見 良三

まいづる花図鑑 71



オオバギボウシ

(ユリ科)

見ごろ…7月頃

各地の山地に自生し、観賞用として栽培もされる多年草。葉は溝型をした長い柄を持ち、

20～40^だの楕円形。夏、葉の中心から花柄を出し、薄紫色の漏斗状の花をたくさん付ける。名前の由来は、葉が大きく蕾の形が橋の欄干の擬宝珠に似ていることから。若い葉柄は和え物などに、茹でて干した物は保存食として利用される。別名はトウギボウシ。

【協力】

瓜生勝朗 市文化財保護委員（植物分野）

まちのイベントを
写真で紹介

カメラアイ



6/9

▶ 看護・介護の仕事体験

6月9日(土)、日星高校で看護師の仕事への興味を持ってもらおうとキッズオープンスクールが開かれました。市内の小学5・6年生42人とその保護者らが参加。同校の職員から看護師の仕事などについて説明を受けた後、赤ちゃんの世話や車いすを使った介護の仕方などを体験しました。

01. 看護科の生徒から世話の仕方を楽しく学ぶ
02. 赤ちゃんの人形を使ってだっこに挑戦
03. 車いすを使って介護体験

▶ 海開きを前に浜掃除

6/9

6月9日(土)、加佐地区の神崎浜で浜掃除が行われ、由良川小学校6年生の児童とその保護者など約60人が参加しました。この催しは、海開きの前に浜辺を美しくしようとPTA行事として実施されたもの。参加者は軍手や火箸、ごみ袋を手に取り燃えるごみと燃えないごみを拾い分けていました。

参加した南碧輝君は「大きいごみや小さいごみがあって拾うのが大変だった。海開きを前にきれいにできればと思って拾った」と話していました。



▲真剣なまなざしで取り組む

- ☆日本U23トライアスロン選手権(6月17日、山形県 山下陽裕(立教大1年、白糸中出身)
☆全日本クラブ卓球選手権大会(7月13日～16日、岡山県 植山真実(喜多、雲丹亀司(田中町)、上羽範朗(八反田北町)、上前亨夫(北吸、江川諭吉(万願寺)、小畑光生(浜、河北枝子(溝尻中町)、澤田俊也(森本町)、馬場充(田中町)、福本晃士(田園町)、福本尚子(田園町)、前田沙央里(常新町)、向井竜太(万願寺)
☆全国高等学校女子ウエトリフティング競技選手権大会(7月20日～22日、三重県 鍛冶ななみ(加悦谷高3年、青葉中出身)、宮川真綺(加悦谷高2年、和田中出身)
☆全日本卓球選手権大会(7月27日～30日、兵庫県 千坂雄也(余内小6年)
☆全国高等学校総合体育大会(7月28日～8月20日) ◆ウエトリフティング競技:
高井啓亮、谷口俊(以上海洋高3年、城北中出身)、濱田翔太(海洋高2年、若浦中出身)、瀬野郁希(海洋高2年、白糸中出身) ◆ソフトテニス競技: 井川佳祐、藤田緑(以上西舞鶴高3年)、野田和明(西舞鶴高3年、城南中出身)
☆日本ジュニアトライアスロン選手権(7月29日、岐阜県 廣瀬智貴(青葉中2年)
☆全日本少年剣道錬成大会(7月31日、東京都) 大槻彩香(高野小6年)、大山里佳(中筋小6年)、小西輝正(新舞鶴小6年)、岡野歩佳(余内小5年)、長崎恵也(中舞鶴小4年)
☆全日本小学生ソフトテニス選手権大会(8月2日～5日、島根県) 牛尾龍、小川理央(以上新舞鶴小6年)、小谷未知(明倫小6年)、波多野倫、松本里紗(以上高野小5年)、本条由芽(中舞鶴小5年)、
☆全国高等学校将棋選手権大会(8月8日～9日、富山県 石井沙知(西舞鶴高1年)

月刊
おめでとう
全国大会出場がんばれ舞鶴人!
まいスポ新聞

文化・スポーツなどの全国大会出場や大会結果、大臣表彰者、各クラブの活動などを紹介するまいづるスポーツ新聞(略して「まいスポ新聞」)を発刊しました(H.K.)



01

- 01. 一球入魂の力投にチームも盛り上がる
- 02. 気の合う仲間とのワンショット
- 03. 息の合ったコンビプレー

▶ 日頃の練習の成果を発揮

6/3

6月2日（土）と3日（日）に文化公園体育館など市内の10会場で市民スポーツ祭を開催しました。野球やソフトボール、卓球、グラウンドゴルフなどの交流の部9種目のほか、体験会の部4種目を実施。好天にも恵まれ、中学・一般の部に参加した約2,400人が各会場で熱戦を繰り広げました。



02



03

▶ 行永家を訪問

6/6

東舞鶴高校普通科国際文化コースの3年生40人が6月6日（水）、市内字小倉の国重要文化財「行永家住宅」を見学しました。日本の伝統的な住居や江戸時代の生活などを学ぶため毎年実施しているもの。生徒たちは当主の行永壽二郎さんから家屋の構造や歴史などの説明を受け興味深そうに聞き入っていました。



01



02

- 01. 当主の行永さんから話を聞く生徒たち
- 02. いろりを使ってみる

▶ 恒例の茶摘み 被災地・仙台に元気を

6/6

岡田小学校と岡田保育園の児童や園児約100人が6月6日（水）、同校付近の茶畑（約4畝）で茶摘みを行いました。茶畑を管理している鈴木光男さんから摘み方を教わりながら収穫。

収穫した茶葉は製茶し、毎日の給食で使ったり地元の人に配ったりするほか、昨年から交流のある宮城県仙台市にある同じ名前の岡田小学校にも送る予定。

児童会役員の桑垣里奈さんは「今年も仙台の小学校にお茶を贈ります。お茶を飲んで笑顔になって、元気になってほしいです」とあいさつしました。



▲摘み取った新芽を持ってポーズ

乳がん検診のご案内

乳がんにかかる人は、年々増加傾向にあり、女性がかかるがんの中で一番多く、特に40代後半にもっとも多く発症し、死亡率も増加しています。昨年2,402人が乳がん検診を受診し、そのうち9人ががんが発見されました。

家事や仕事に忙しく、自分のことは後回しにしてしまいがちですが、早期発見・早期治療のためにぜひ受診を。

※2年に1回の検診のため、23年度に受診した人は受診できません。

【実施期間】 来年2月28日（木）まで

【場所】 市内の実施医療機関

【内容】 視触診、マンモグラフィ検査

【対象】 40歳以上の女性（昭和48年3月31日以前生まれ）

【料金】 1,500円

※次の対象者は無料。◇70歳以上の人 ◇65歳以上70歳未満で身体障害者手帳1～3級か療育手帳Aを持っている人◇非課税世帯・生活保護世帯◇舞鶴市国民健康保険加入者

【申し込み方法】 電話で保健センターへ。



7月のカレンダー

休日・土曜日の救急・急病診療

日	診療時間	当番病院（内科・外科）
1日(日)	9時から	舞鶴医療センター (☎62・2680)
7日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴共済病院 (☎62・2510)
8日(日)	9時から	舞鶴医療センター (☎62・2680)
14日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)
15日(日)	9時から	舞鶴医療センター (☎62・2680)
16日(月)	9時から	舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)
21日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴共済病院 (☎62・2510)
22日(日)	9時から	舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)
28日(土)	開業医の診療終了後	舞鶴共済病院 (☎62・2510)
29日(日)	9時から	舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)

休日の小児科一次診療

日	診療時間	当番病院
1日(日)	9時～18時	舞鶴医療センター (☎62・2680)
8日(日)		舞鶴共済病院 (☎62・2510)
15日(日)		舞鶴医療センター (☎62・2680)
16日(月)	※受け付けは17時30分まで	舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)
22日(日)		舞鶴赤十字病院 (☎75・4175)
29日(日)		舞鶴共済病院 (☎62・2510)

※軽傷などの緊急を要しない症状の場合は、できる限り平日の診療時間内にかかりつけ医での受診を。

祝日のごみの収集

7月16日(月＝海の日)は祝日ですが、燃える(可燃)ごみを収集(月曜日が収集日となっている地域のみ)。燃えない(不燃)ごみも収集(第3月曜日が収集日となっている地域のみ)します。

献血の日程

日	受付時間	会場
31日(火)	9時30分～11時30分 12時30分～15時30分	舞鶴総合庁舎 (400号室のみ)

※7月は「愛の血液助け合い運動」月間。夏期は献血者の減少で輸血用血液が不足する恐れがあります。皆さんの献血へのご協力をお願いします。
※骨髄バンクドナー登録会を同時開催。

休日・夜間の水道修理

当番会社	※19時以降は市役所 (☎62・2300)または 西支所(☎75・2250) へ。
足立管工業㈱	☎75・4140

納期

種類	納期限
後期高齢者医療保険料 (1期)	7月31日(火)
国民健康保険料	
介護保険料 (2期)	
固定資産税	

市の人口と世帯数

人口	87,274人 (-112)
男	43,673人 (-75)
女	43,601人 (-37)
世帯	35,361人 (-48)

※平成24年6月1日現在推計。()内は前月比。

7月の 保健センターのお知らせ

(☎ 65・0065、FAX 62・0551)



会場名の記載がない催しは保健センターで開催します。申し込みは、特に指定がない場合は同センターへご連絡を。協力医療機関についてのお問い合わせも同センターへお願いします。

◎ 健康診査

乳幼児健診

対象は3か月・10か月・1歳6か月・3歳児。該当者には通知。対象や日程の確認は保健センターか市ホームページで。

成人の個別検診＝市内の実施医療機関

◇大腸がん…10月31日(水)まで。対象は40歳以上。

◇歯周疾患…来年2月28日(木)まで。対象は来年3月31日現在で40・50・60・70歳の人。

◎ 予防接種

個別接種＝市内の協力医療機関

◇乳幼児(BCG、三種混合1期、麻しん風しん1期・2期、日本脳炎1期)

◇児童(三種混合2期、日本脳炎2期)

◇生徒(麻しん風しん3期・4期)

いずれも該当者には案内済み。対象などは保健センターか市ホームページでご確認を。転入や紛失などで予診票をお持ちでない人は、保健センターへご連絡ください。

◎ 教室・相談

健やか育児相談

9日(月)9時30分～11時。育児の悩みや歯・食事の相談、身体計測など。対象は乳幼児の保護者。無料。申し込みは不要。

歯っぴースマイル教室(2歳児むし歯予防教室)

12日(木)9時～11時15分。歯のお話、歯科健診、フッ素塗布。

◇2歳6か月児(平成21年8月11日～22年1月7日生まれ)…先着20人

◇2歳児(平成22年1月25日～7月27日生まれ)…先着30人。

いずれも参加料300円。各1回のみ参加可。申し込みは、2日(月)から電話で。

心の健康相談室

23日(月)11時～15時45分。子育ての悩みや人間関係、仕事のストレスなどの相談にカウンセラーが応じる。先着3人。無料。申し込みは、2日(月)～20日(金)に電話で。

離乳食教室

27日(金)14時～16時。離乳食のお話と試食。対象は6～9か月児をもつ保護者。先着15人。無料。対象児のみ託児あり。申し込みは、2日(月)から電話で。

無料がん検診のご案内

平成24年4月1日現在で、下記の節目年齢の対象者に対して「がん検診無料クーポン券(乳がん・子宮がん・大腸がん)」を送付します。がんの早期発見、早期治療のため、ぜひ受診してください。大腸がん・乳がん検診は送付済み。

子宮がん検診

【対象】 20・25・30・35・40歳の女性

【実施時期】 8月から

乳がん・大腸がん検診

【対象】 40・45・50・55・60歳の人

※乳がん検診は女性のみ

【実施時期】 7月から(大腸がんは実施中)

第1回 舞鶴健康講座

病気に関する正しい知識や予防方法など、さまざまなテーマを取り上げた「舞鶴健康講座」をシリーズで開催します。ご家庭での健康づくりのために、ぜひご参加ください。

【日時】 7月19日(木)13時30分～15時

【場所】 西公民館

【内容】 田中寛之・たなか内科クリニック院長による講演「ピンピンコロリでいきましょう」

【参加費】 無料

【その他】 西公民館との共催

【申し込み方法】 電話で保健センターへ。

お知らせ

◆略語の見方

時 = 日時 場 = 場所・会場 内 = 内容 講 = 講師 対 = 対象
 定 = 定員、募集人数 料 = 料金 他 = その他 申 = 申し込み方法 問 = 問い合わせ先

※ 対 だれでも 定 特になし 料 無料 他 特になし 申 不要の場合は、記載なし



催し

梅原徹 写真個展

時 7月1日(日)〜15日(日)10時〜16時
 場 サロン「ぼーれぼーれ」(身障センター内)
 問 身障センター (☎63・3008)

夏のスタミナ料理教室

時 7月14日(土)13時30分〜15時30分
 場 大浦会館
 対 市内在住の20歳以上の人
 定 先着15人 料 1,000円
 申 電話かファクスで同館 (☎68・2010、FAX68・2011)へ。

青少年非行防止推進市民大会 青少年善行表彰式

時 7月14日(土)14時〜16時
 場 市政記念館
 内 式典と講演会。大会終了後、社会生活・教育・文化などの面で顕著な善行があつた青少年を表彰。
 問 子ども支援課 (☎66・10008)

「海の日」のひま

時 7月16日(祝)13時30分〜14時50分
 場 商工観光センター
 内 海事関係の功労者表彰やクイズなど
 問 舞鶴「海の日」実行委員会(商工会議所内、☎62・4600)

催し

スポーツ

保健・福祉

子育て

暮らし

募集

まちの話題

兵庫県立美術館と 人と防災未来センター見学会

時 7月20日(金)8時〜17時30分
 場 いずれも兵庫県神戸市
 対 障害者とその家族(定 先着25人程度)
 料 3,500円(昼食代などを含む)
 申 7月2日(月)〜16日(月)に電話かファクスで身障センター (☎63・3008、FAX62・9546)へ。

中央公民館

(☎62・0400、FAX62・0442)
 ◆化石採集
 時 7月21日(土)9時〜16時
 場 汐霧牧場跡(宮津市)。JR東・西舞鶴駅が同館に集合し、バスで移動。
 対 小学4〜6年生
 定 先着40人 料 2,500円
 他 雨天の場合は22日(日)に延期

◆ねんどで小物づくり
 時 7月25日(水)9時30分〜11時30分
 場 同館 講 大川るり子さん
 対 小学生(小学3年生以下保護者同伴) 定 先着20人 料 500円
 ◆夏の自由研究の見つけ方教室
 時 7月28日(土)10時〜12時 場 同館
 講 中舞鶴小教諭の船本明さん
 対 小学生(保護者同伴も可)
 定 先着30人
 ◆子ども絵紙教室
 時 8月1日(水)9時30分〜12時 場 同館
 講 日本絵紙協会公認講師の小原清子

さん

対 小学生(定 先着20人) 料 300円
 ◆子どもマンガ教室
 時 8月3日(金)10時〜12時 場 同館
 講 漫画家の安川ケンジさん
 対 小・中学生(保護者同伴も可)
 定 先着30人

◆子ども料理教室
 時 8月7日(火)9時30分〜13時 場 同館
 内 トマトライスやクレープをつくる
 講 はまなす会 対 小学3〜6年生
 定 先着30人 料 500円
 ◆工作教室
 時 8月9日(水)9時30分〜12時 場 同館
 内 木の本立てをつくる
 講 南舞鶴おやじの会
 対 小学4〜6年生
 定 先着20人 料 600円

◆共通
 申 7月13日(金)までに住所、氏名、学校名、学年、保護者の氏名を電話かファクスで。
 赤れんが博物館市民講座
 時 7月21日(土)13時30分〜15時
 場 赤れんが工房
 内 講演「シリーズ 世界を見渡す建築の通史・第2回『東洋の孤島と海外文化の伝来』遺蹟使から南蛮時代まで」日本編」
 講 赤れんが博物館顧問の水野信太郎・北翔大教授(定 先着25人)
 申 前日までに電話で同館 (☎66・1095)へ。

星空観察&水辺教室

◆星空観察
 時 7月23日(月)19時〜21時
 場 舞鶴文化公園
 定 先着50人
 他 曇天・雨天の場合は24日(火)か26日(木)に延期
 ◆水辺教室
 時 7月29日(日)9時30分〜15時
 場 西運動広場集合
 内 伊佐津川と池内川でサワガニやカゲロウなどの観察や水質調査
 定 先着40人 他 小雨決行

◆共通
 対 小学3〜6年生とその保護者
 料 1人300円
 申 7月2日(月)〜17日(火)に住所、氏名、学校名、学年、電話番号、保護者の氏名を電話かファクス、電子メールで生活環境課 (☎66・1005、FAX66・1015)へ。

西公民館・子ども発明クラブ

時 7月28日〜来年2月16日の土曜日に計8回、9時30分〜12時
 場 西公民館
 内 アイデア工作、科学・電子工作など
 対 小学4〜6年生
 定 先着20人 料 5,000円
 申 7月20日(金)までに電話で舞鶴みなとライオンズクラブ (☎75・1117)へ。

【13月のクイズの答え】平成22年度に市民1人が1日に出したごみの量

夏休み子どもスイーツ「教室」

時 7月28日(土)10時〜12時

場 東公民館

内 粘土で作ったスイーツで木箱などをデコレーションする。

対小学生(定)先着25人(料)1,000円

申 7月14日(土)までに電話で同館(☎62・1237)へ。

城南会館 (☎78・1800)

◆夏休み自由研究・カタパルト作り

時 8月1日(火)9時30分〜11時

内 ゴムの推力で飛ばして落下傘のように落ちてくるものを作る。

定 先着25人(料)100円

◆夏休み自由研究・紙すき

時 8月1日(火)13時30分〜15時

定 先着25人(料)200円

◆夏休み自由研究・木工

時 8月3日(金)9時30分〜11時

定 先着12人(料)500円

〈共通〉

対小学4〜6年生

申 7月3日(火)〜20日(金)に電話で。

川舟レース&子どもハゼつり大会

時 8月5日(日)9時〜15時

場 由良川橋付近

内 レースや大会のほか、川舟の試乗や生き物観察会、加佐特産市、飲食コーナーなど

他 荒天中止

川舟レース

対中学生以上

◆パドルの部(4人1組)：定一般

と女性の部で先着30組程度

料 1組2,000円(全員が18歳未満のチームは1,000円)

◆檣の部(個人)：定先着10人程度

料 500円

◆子どもハゼつり大会

対中学生以下(小学生以下は保護者同伴)(料)200円

〈共通〉

申 参加者全員の住所、氏名(ふりがな)、性別、年齢、川舟レースは出場部門、チーム名(パドルの部のみ)、チーム紹介、代表者の電話番号を、はがきかファクス、電子メールで加佐ふるさと塾事務局(〒624・0102 市内字志高1005 加佐分室内)へ。7月25日(水)必着。
問 同事務局(☎83・0014、FAX83・0320)



スポーツ

全日本クラブ男子ソフトボール選手権大会

時 7月14日(土)〜16日(祝)9時から

場 東舞鶴公園ほか

内 全国から32チームが会場。開会式は13日(金)16時から文化公園体育館。問 スポーツ振興課(☎77・2006)



保健・福祉

療育相談

時 7月9日(月)と23日(月)13時30分〜15時30分

場 地域生活支援センターみずなぎ

内 専門のスタッフが応じる

対 市内在住の障害児・者とその家族

申 電話かファクスで同センター(☎64・3766、FAX64・3658)へ。

聴覚言語障害者支援センター (☎64・3911、FAX64・3912)

◆聞こえのことも何でも相談

時 7月10日(火)13時30分〜15時30分

場 身障センター(対市内在住の中途失聴者・難聴者とその家族)

申 7月6日(金)まで

◆聞こえの相談会

時 7月27日(金)13時〜16時

場 聴覚言語障害者支援センター

内 言語聴覚士が応じる

対 市内在住の難聴者(定先着5人)

申 7月2日(月)〜20日(金)

〈共通〉

申 電話かファクス、はがき(〒625・0083 市内字余部上2-9)で。

点字ボランティア養成講座

時 7月12日(木)〜来年3月の毎月第2木曜日10時〜11時30分

場 中総合会館

定 先着10人(料)2,150円
申 7月6日(金)までに電話で社会福祉協議会(☎62・7044)へ。

介護・福祉人材づくり派遣事業登録説明会

時 7月12日(木)13時30分から

場 勤労者福祉会館

内 直接雇用を前提とした介護・福祉事業所への派遣事業について説明。派遣期間中にホームヘルパー2級を無料で取得可。
対 無資格・未経験者で介護・福祉職を希望する人(ヘルパー2級修了者も可)

定 先着80人(他)府が主催

申 電話で本事業委託先のマンパワープグループ(株)京都支店(☎075・241・2030)へ。

水中りくろくトレーニング教室

時 9月〜12月の13時30分〜14時30分

場 ◆毎週火曜日：まいづるスイミングクラブ ◆毎週木曜日：アイエムスポーツ倶楽部

対 市内在住の65歳以上で膝痛や腰痛、股関節痛などがあり、一人で歩行や更衣が可能な人。ただし、要支援・要介護認定を受けている人は不可。
定 各20人(多数の場合抽選)
料 月1,500円
申 7月10日(火)までに電話で高齢者支援課(☎66・1012)へ。

お知らせ

◆略語の見方

時 = 日時 場 = 場所・会場 内 = 内容 講 = 講師 対 = 対象
 定 = 定員、募集人数 料 = 料金 他 = その他 申 = 申し込み方法 問 = 問い合わせ先

※ 対 だれでも 定 特になし 料 無料 他 特になし 申 不要の場合は、記載なし

催し

スポーツ

保健・福祉

子育て

暮らし

募集

まちの話題



子育て

地域子育て支援センター
 よちよち広場 ☎63・4821

◆よちよちパーク

時 7月5日(休)10時～12時

場 東公民館

内 子ども服や育児用品のフリーマーケット。17店が出店。

◆お母さんの水彩画

時 7月6日(金)10時30分から

場 同センター

講 福尾佳公子さん

対 子育て中の母親 定 先着8人

料 200円(初めての人のみ)

申 電話で。



暮らし

人権相談

◆人権なんでもお気軽相談

時 毎週月曜日(休日の場合はその翌日)13時30分～16時30分

場 法務局舞鶴支局

内 面接・電話相談

◆特設人権相談所

時・場 第2木曜日(城南会館。第3木曜日(南公民館。9時～12時

内 面接相談

〈共通〉

内 人権擁護委員が応じる。

問 同支局 ☎76・0858

7月の市民無料相談

(市民相談課、☎66・1006)

◆行政書士相談

時 4日(水)10時～13時

場 市役所本館

内 官公署への提出書類や遺言書、遺産分割協議書、契約書の作成など

◆司法書士法律相談

時 5日(木)13時30分～16時30分

場 市役所本館

内 多重債務や登記、相続など

◆巡回市民・行政相談

時 10日(火)13時30分～15時30分

場 西総合会館

内 市職員と行政相談委員が応じる。

◆公証相談

時 17日(火)13時30分～15時30分

場 市役所本館

内 遺言や契約書など公正証書作成の相談。公証人が応じる。

◆土地家屋調査士相談会

時 17日(火)13時30分～15時30分

場 市役所本館

内 土地の分筆、合筆、境界問題などの相談、家屋の新・増築、滅失、分割などの相談。土地家屋調査士が応じる。

◆市民法律相談

時 20日(金)13時から

場 市役所本館

内 弁護士が応じる

定 11人(多数の場合抽選)

申 18日(水)8時30分～12時に電話で。

フレアス舞鶴の女性無料相談

◆電話相談

時 7月5日(木)と12日(水)10時～16時

内 子育てや家庭内での暴力、介護、人間関係の悩みなど。専用電話(65・0056)へ。

◆チャンネルジ相談

時 7月18日(水)11時～16時

内 就職や起業、グループ活動に関する相談、情報提供など。キャリアコンサルタントが応じる。

定 先着4人(他託児あり(要予約))

申 7月4日(水)前日に電話で人権啓発推進室(☎66・1022)へ。

◆心とからだの相談

時 7月24日(火)13時～15時

内 看護師・助産師が応じる

定 先着2人

他 託児あり(要予約)

申 7月10日(水)前日に電話で同室へ。

〈共通〉

対 市内在住か在勤の女性

場 市役所本館

時 7月18日(水)と19日(木)が市役所別館、20日(金)が西総合会館。いずれも9時～16時

内 限度額10万円(1世帯)。世帯全員の現在の収入が分かるもの(給与明細、年金証書、年金振込通知など)を必ず持参。

問 保健福祉企画課(☎66・1011)

申 7月20日(金)までに電話で同館(☎78・1800)へ。

就職力アップセミナー

時 7月18日(水)14時～16時

場 就業支援センター

内 自己分析や履歴書の書き方、ビジネスマナーなど(対求職者) 定 先着12人

申 前日までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX62・4589)へ。

場 就業支援センター

内 自己分析や履歴書の書き方、ビジネスマナーなど(対求職者) 定 先着12人

申 前日までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX62・4589)へ。

場 就業支援センター

内 自己分析や履歴書の書き方、ビジネスマナーなど(対求職者) 定 先着12人

申 前日までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX62・4589)へ。

場 就業支援センター

内 自己分析や履歴書の書き方、ビジネスマナーなど(対求職者) 定 先着12人

申 前日までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX62・4589)へ。

場 就業支援センター

内 自己分析や履歴書の書き方、ビジネスマナーなど(対求職者) 定 先着12人

申 前日までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX62・4589)へ。

場 就業支援センター

内 自己分析や履歴書の書き方、ビジネスマナーなど(対求職者) 定 先着12人

申 前日までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX62・4589)へ。

場 就業支援センター

内 自己分析や履歴書の書き方、ビジネスマナーなど(対求職者) 定 先着12人

申 前日までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX62・4589)へ。

場 就業支援センター

内 自己分析や履歴書の書き方、ビジネスマナーなど(対求職者) 定 先着12人

申 前日までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX62・4589)へ。

場 就業支援センター

内 自己分析や履歴書の書き方、ビジネスマナーなど(対求職者) 定 先着12人

申 前日までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX62・4589)へ。

場 就業支援センター

内 自己分析や履歴書の書き方、ビジネスマナーなど(対求職者) 定 先着12人

申 前日までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで同センター(☎63・0810、FAX62・4589)へ。

府民無料法律相談

時 7月23日(月)13時30分から

場 中丹広域振興局内弁護士が応じる

定 先着10人

申 20日(金)9時から電話で同振興局(☎62・2500)へ。

場 中丹広域振興局内弁護士が応じる

定 先着10人

申 20日(金)9時から電話で同振興局(☎62・2500)へ。

場 中丹広域振興局内弁護士が応じる

定 先着10人

申 20日(金)9時から電話で同振興局(☎62・2500)へ。

場 中丹広域振興局内弁護士が応じる

定 先着10人

申 20日(金)9時から電話で同振興局(☎62・2500)へ。

場 中丹広域振興局内弁護士が応じる

定 先着10人

英語再チャレンジ教室

時8月10日～11月30日の金曜日に計8回、19時～20時30分(場城南会館)
 内リスニングや読解、文法・翻訳など
 講費井孝典・千里美蘭大名誉教授
 定先着15人料月1,500円
 申7月20日(金)までに電話で同館(☎78・1800)へ。

募集

「フクフクマーケット やるなあと」出店者

時7月26日(休)10時～12時
 場勤労者福祉会館
 内子ども服や育児用品などのフリーマーケット(対20歳以上の個人がグループ定先着22店(他)地域子育て支援センターさるなあととの共催
 申7月14日(出)までに電話で同館(☎77・1212)へ。

市営住宅入居者

募集は荒田、北浜、白鳥、森日の出(各1戸)、長浜(2戸)、加津良(3戸)。申し込み資格は(現在住宅に困っている)市内在住か(在勤)公営住宅法に定める基準以下の収入(本人を含め2人以上の親族(婚姻と同様の関係にある人を含む)が同時に同居できる(森日の出、北浜は单身も可))市税を滞納していない(本人と同居人が暴力団員でない)

帯保証人が1人必要。案内書を7月9日(月)から建築住宅課か西支所庶務係で配布。
 申7月17日(火)～20日(金)に同課(☎66・1050)へ。

人権標語

「人権」をテーマにした標語を募集。応募は、はがきに標語(1人2点まで)と住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、9月21日(金)消印有効で人権啓発推進室へ。ファクス(66・1015)、電子メールも可。
 問同室(☎66・1022)

KTRサポーターズクラブ会員

年会費1,000円(家族は無料)
 特典は(特別価格の切符販売)列車利用で貯まるポイントカード500円分を進呈(KTR沿線のイベントなどをお知らせ)
 申所定の申込書(企画政策課、西支所、加佐分室などに備え付け。市ホームページからダウンロード可)で。
 問同課(☎66・1042)



まちの話題

いふやと海づくり大会

時7月8日(日)10時～15時
 場府漁連・舞鶴地方卸売市場周辺
 内農水産物や加工品の展示販売、マダイ稚魚の放流、海藻押し葉教室、アワビ稚貝のストラップづくり、サ

ザエ、岩がきの炭火焼きなど。
 問府漁連(☎77・2202)

「けやきの会」観光ガイド ボランティア初級養成講座

時7月9日(月)～8月4日(土)に計8回、初回は13時30分～15時30分
 場商工観光センターほか
 内講座と実地研修
 対市内在住の18歳以上(高校生を除く)(定先着20人
 料1,000円(別途実地研修費が必要)(申7月7日(出)までに電話かファクスで同センター(☎64・6800、FAX65・2666)へ。

いきいき子育て講座

時7月14日(土)と7月28日(土)13時30分～15時30分(場中総合会館)
 内孫世代を迎える心構えと育児技術を助産師に学ぶ。
 定先着10人料各1,000円
 申電話でみき助産院(☎77・7153)へ。ファクス(FAX075・8411521)も可。

安寿姫夜祭り

キャンドルイルミネーション

時7月21日(土)18時30分から
 場安寿姫塚
 内約1,000個のフロートキャンドルと約1000個の提灯の点灯、コンサートやミニ打ち上げ花火。
 他小雨決行

問実行委員会の岩見さん(☎82・0719)

きつずアロマセラピスト 養成講座

時7月22日(日)9時30分～12時と13時30分～16時
 場フレアス舞鶴
 内アロマオイルを使ったタッチケアの知識と技術を学ぶ。
 対小学生(定先着各10人
 料2,500円
 申7月17日(火)までに、氏名、学年、電話番号、アレルギーマキツずの森さん(☎090・3823・9850、FAX60・1672)へ。

京都SKYニア大学 受講者募集

時9月7日～来年7月の金曜日に計20回、13時30分～15時30分
 場西総合会館
 内文学や歴史、環境、福祉などの講義
 講京都府立大教授ほか
 対おおむね50歳以上
 料16,000円
 申7月2日(月)～31日(火)に所定の用紙(高齢者支援課、西支所、加佐分室などに備え付け)で。
 問京都市SKYセンター
 (☎075・241・0226)

催し

スポーツ

保健・福祉

子育て

暮らし

募集

まちの話題

舞鶴ならではのおもてなし

舞鶴観光協会会長 齋藤友幸さん

市内で文化・スポーツ、産業などあらゆる分野で活躍されている舞鶴在住の元気な人を紹介する「まいづる元気人」の連載を始めます。記念すべき第1回目は、舞鶴観光協会会長の齋藤友幸さんです。

府北部の観光というと、天橋立をイメージされがちですが、舞鶴も、他のまちに負けない特色を持っています。それは、細川幽齋公が築いた城下町や海軍ゆかりの赤れんが倉庫群、戦後の復興の第一歩を記した引き揚げの地、そして海上自衛隊や海上保安庁、日本で唯一、海上保安官を養成する海上保安学校もあります。このような舞鶴の個性や特性をうまく使いながら観光産業として売り出し、交流人口の増加を図りながら、まちが活性化することを願っています。

最近の観光は、消費者ニーズが本物志向となり、大手の旅行代理店が企画するような観光ではなく、歴史が好きな人ならその地域の歴史を巡り、お城が好きならお城を中心とした企画など、個人の好みに合わせた体験型の観光が求められています。



また、アジアでクルーズへの関心が高まる中、港を持つ舞鶴にとってはチャンスです。観光協会はいち早くその動きに対応し、今年1月、「合同会社まいづる広域観光公社」を設立し、旅行業の登録をしました。

今後は、地域の良さや特徴を最もよく把握している私たちが「おもてなしの心」をもって旅行プランを

企画していきます。

海軍ゆかりの港めぐり遊覧船では、真近で自衛艦が見られるまたとないシチュエーションですし、引揚記念館では、ボランテニアの語り部が当時の話を詳しく説明してくれます。これら地域資源の多様性と人的資源は着地型観光にとって大きな強みです。

今年は、旧海軍の近代化遺産である赤れんが倉庫群が「舞鶴赤れんがパーク」として整備されました。その管理運営を観光協会が行っており、ピアホールやバザールなどにどんどん活用し、着地型観光の実践の場として、市民の憩いの場として、また、観光の交流拠点として生かしていきたいと思えます。

「近代化遺産の赤れんが、引揚記念館、細川幽齋公ゆかりの城下町、近畿百景第1位に選ばれた五老スカイタワーからの眺望、岩がきなどの海産物、万願寺甘とうや佐波賀だいいこんなどの農産物・・・」とにかくたくさんの人たちに来ていただきたい。「ああ、舞鶴にはこういう良いものがあるんだな」ということを知ってもらいたいと思っています。

舞鶴の地域資源の中には、光を当てて少し磨けば、自ら光り輝き始めるものがまだまだたくさんあり、それらをどんどん掘り起こし、着地型観光に取り入れていきたいと思っています。

編集後記

暑い夏がもうすぐやってきます。舞鶴の夏と言えば、今年で37回目を迎える「ちゃつたまつり」。記念すべき第1回は教育隊がメイン会場で、当時人気の金井克子さんと安西マリアさんのコンサートのほか、たくさんのお店が出て盛大に開催されたのを覚えています。舞鶴でもこんな大きな祭りができるんだと自慢に思ったものでした。当時、私はうぶな高校1年生でした。彼女と一緒に友達を少しうらやましい気持ちで横目で見て、男たちだけではしゃいだ楽しい思い出です。みんな元気でやっているかなあ。久しぶりに再会してみたいです(ひさお)。育児休暇を終え、広報広聴課に配属になりました。子どもとべつたりの穏やかな生活から一転、激しく飛び交う情報と、地域や人との関わり幅広さに圧倒される毎日。慣れないカメラを抱えて悪戦苦闘しています。女性の視点、母の視点からも情報発信してみたいと思いますので、どうぞよろしく願います(なおこ)。今号から「広報まいづる」がA4判にリニューアル。今まで以上にデザイン性やレイアウトの技術などが重要になり、あらためて作り手としてのやりがいを感じています。まだまだ改善しなければならぬところがあると思います。新しい広報紙について、皆さんのご意見をお待ちしています(よしのり)。

